

# SHARP®

## タッチディスプレイ

形名

# LL-S242A-W

# LL-P202V

## セットアップマニュアル

# HDMI

# MHL

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

このセットアップマニュアルをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

● このセットアップマニュアルは、保証書とともにいつでも見ることができる場所に必ず保管してください。

付属のCD-ROMのManualフォルダー内の取扱説明書もお読みください。(ご覧いただくためには、Adobe Readerが必要です。)

付属のACアダプターおよび電源コードは当該製品専用です。他の機器に使用しないでください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- ※ この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- ※ この製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- ※ クラスB情報技術装置の技術基準に適合させるために、この製品の下記の端子に接続するケーブルは、シールドされたものを使用してください。

HDMI入力端子、DisplayPort入力端子

工場出荷時は、音量が0に設定されています。

# 付属品を確認する

万一、不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

品名	LL-S242A-W	LL-P202V
本体	1台	
ACアダプター（ケーブル長 約 1.8m）	1個	
電源コード（約 1.8m）	1本	
デジタイザーペン	—	1本
デジタイザーペンスタンド	—	1台
デジタイザーペンケーブル用クランパー（クランパー、固定用ネジ [1本]）	—	1個
デジタイザーペン用予備ペン先	—	1本
タッチペン	1本	—
バリエブルスタンド（スタンド、固定用ネジ [4本]、六角レンチ）	—	1台
ラックスタンド（フロント、リア、サポート、固定用ネジ [2本]）	1台	—
USBケーブル（タッチパネル用 USB-microUSB TypeB、約 2 m）	1本	
CD-ROM（ユーティリティディスク）	1枚	
セットアップマニュアル（本書）	1部	
保証書	1部	
ロゴシール	1枚	

※ 映像用ケーブルは市販のものをお買い求めください。

※ CD-ROM内のユーティリティの著作権は、シャープ（株）が保有しています。許可なく複製しないでください。

※ 梱包箱は、輸送などに備えて保管しておいてください。

## 安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。

その表示を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を「警告」「注意」に区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**図記号の意味**（図記号の一例です。）



記号は、**気をつける**必要があることを表しています。



記号は、**してはいけない**ことを表しています。



記号は、**しなければならない**ことを表しています。



**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



電源コードを傷つけない。引っ張らない。無理に曲げない。本機や重いもの下敷きしない。加熱しない。加工しない。また、熱器具に近づけない。

電源コードを傷め、火災や感電の原因となります。



電源は、AC100V(50/60Hz)のコンセントを使用する。指定以外の電源を使用すると、火災や感電の原因となります。



雷が鳴り始めたら、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

火災や感電の原因となります。



発熱したり、煙が出たり、変なにおいがするなどの異常が起きたら、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



機器を落としたり、キャビネットを破損したときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



電源プラグの刃や刃の付近に、ほこりや金属物が付着しているときは、電源プラグを抜いて乾いた布で取り除く。

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



内部に水や異物が入ったときは、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。



クリップやピンなどの異物を機械の中に入れない。

火災や感電の原因となります。



風通しの悪い場所、ほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気の当たる場所で使用しない。

腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する環境で使用しない。

火災の原因となります。



本機の裏ぶたを外さない。改造しない。

内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因となります。内部の点検、修理はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因となります。



本機に水がかかるような場所に設置しない。ぬらさない。

火災や感電の原因となります。

本機の近くに花びんなど、水の入った容器を置かないでください。風呂やシャワー室では使用しないでください。

エアコン等水を排出する機器にも注意してください。



航空機、原子力設備、生命維持にかかわる医療機器などの高度な信頼性を必要とする設備への組み込みや制御などを目的とした使用はできません。

# ⚠️ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。



AC アダプターおよび電源コードは、必ず付属のものを使用する。  
付属以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。



AC アダプターの取り扱いにあたっては、次のことを守る。  
取り扱いを誤ると、火災や感電、けがの原因になることがあります。

- 落下させたり、衝撃を与えないでください。
- 絶対に分解しないでください。内部には高圧部分があり、触ると危険です。
- AC アダプターは屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 付属の AC アダプターは他の機器に使用しないでください。



電源プラグをコンセントから容易に抜き差しできる状態で使用する。



電源コードは、タコ足配線しない。  
タコ足配線をする、過熱により火災の原因となることがあります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。  
差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となります。



火災や感電を防ぐために、次のことを守る。

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- お手入れのときや、夜間、休業日などで長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグや電源コードが熱いとき、またコンセントへの差し込みがゆるく電源プラグがぐらついているときは、使用をやめてお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温になる場所で使用しない。  
発熱や発火の原因となることがあります。



ぐらつく台の上や、不安定な場所に置かない。強い衝撃や振動を与えない。  
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



うつ伏せ、逆さまにして使用しない。  
熱がこもり、発熱や発火・故障の原因となることがあります。



上にものを置いたり、上に乗ったりしない。  
倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。



風通しの悪いところに置いたり、じゅうたんや布団の上に置いたり、布などをかけたりしない。  
通風を妨げると内部に熱がこもり、故障や発熱、発火の原因となることがあります。



画面を強く押ししたり、衝撃を与えたりしない。  
画面に力が加わると、破損や故障、けがの原因となることがあります。



画面を先のとがった物で押さない。  
破損や故障、けがの原因となることがあります。



硬いものでこすったり、たたいたりしない。  
破損してけがの原因となることがあります。



移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、AC アダプターや接続されているケーブルを外す。  
コードやケーブルが引っかかり、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。  
AC アダプターや電源コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。



本機や AC アダプターの温度が高くなる部分に長時間触れない。  
低温やけどの原因となることがあります。



健康のために、次のことを守る。

- 連続して使用する場合は、1 時間ごとに 10 分から 15 分の休憩を取り、目を休ませてください。
- 明暗の差が大きい所では使用しないでください。
- 日光が画面に直接当たる所では使用しないでください。

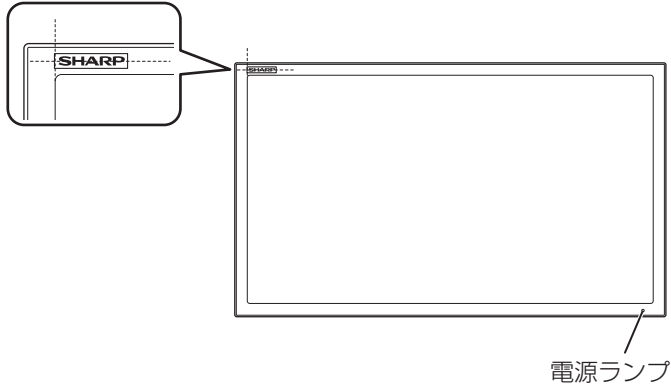


バリエーションスタンドの角度を調節するときは、指などをはさまないようにご注意ください。(LL-P202V)  
指をけがすることがあります。

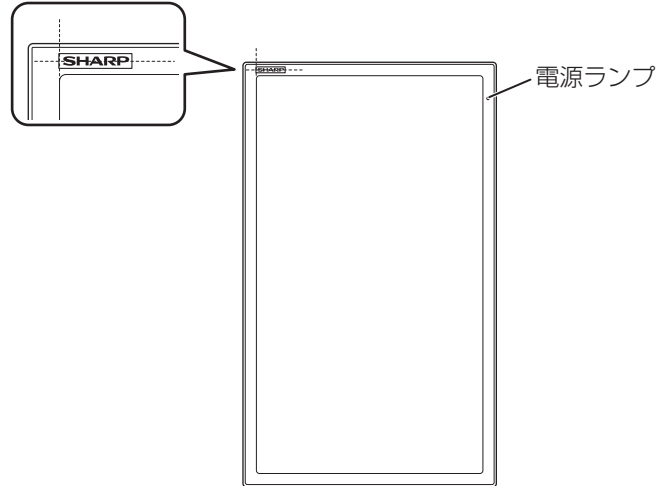
# ロゴシールの貼りかた

付属のロゴシールを本機に貼ることができます。  
下記の例を参考に、必要に応じて貼ってください。

横置きの場合の例



縦置きの場合の例



# ケーブル処理のしかた

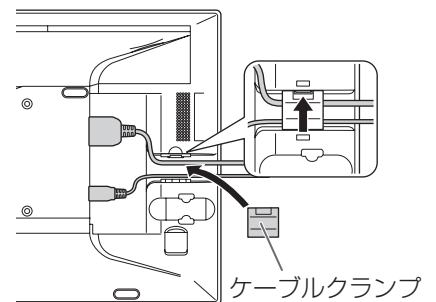
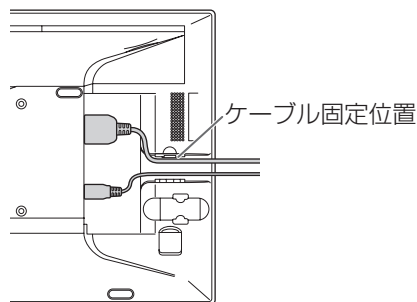
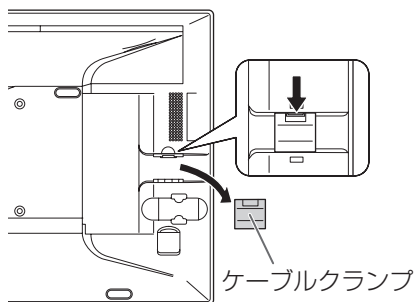
## !ご注意

- ケーブル接続時は、安定した水平な机などの上に、柔らかい布などを敷いて、本機の表示部を下向きにして静かに置いて作業を行ってください。

## 映像用ケーブル、USB ケーブルの処理

映像用ケーブル（HDMI または DisplayPort）、USB ケーブルは、ケーブルクランプで固定します。

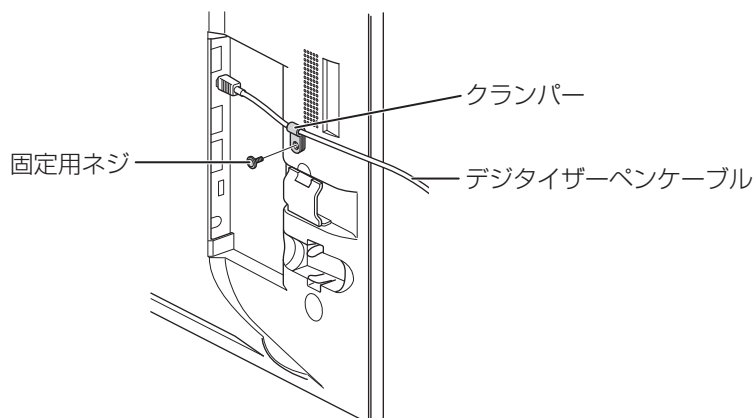
1. ケーブルクランプを取り外す。
2. ケーブルをケーブル固定位置に通す。
3. 上からケーブルクランプをはめ込む。



## デジタイザープンケーブルの処理

付属のクランパーと固定用ネジを使用し、デジタイザープンケーブルを固定することができます。

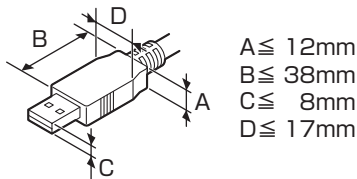
1. デジタイザープンケーブルをクランパーの輪の部分に通す。
2. クランパーを固定用ネジで取り付ける。



# 機器の接続

## !ご注意

- 接続ケーブルの取り付け/取り外しは、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。接続する機器の説明書も併せてご覧ください。
- ケーブルを無理に曲げたり、ケーブルに力が加わらないようにしてください。断線などの故障の原因となります。
- ケーブル接続時は、安定した水平な机などの上に、柔らかい布などを敷いて、本機の表示部を下向きにして静かに置いて作業を行ってください。
- 端子が破損・変形したケーブルは使わないでください。無理に接続すると故障の原因となる場合があります。
- USB 機器の接続には、端子部分の厚さが下記以下のものをご使用ください。



## ご参考

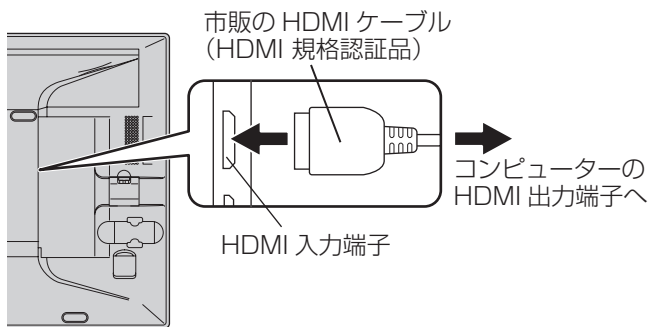
- 接続するコンピューター（ビデオカード）によっては、正しく表示されないことがあります。
- デジタイザペンを使用するには、付属の CD-ROM から必要なソフトウェアをコンピューターにインストールする必要があります。
- USB 端子に USB 機器を接続する場合、USB 機器の消費電流が 500mA 以下にしてください。

## コンピューターとの接続

本機とコンピューターを接続ケーブルで接続します。

### ■映像・音声の入力

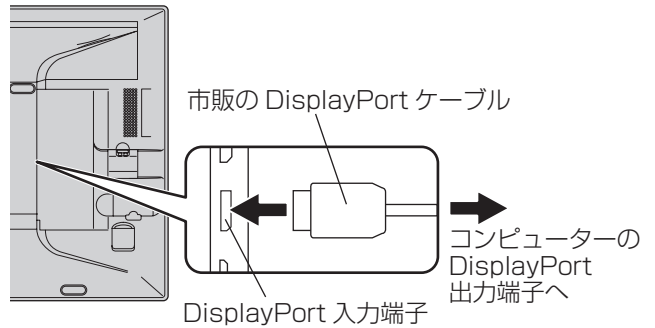
#### HDMI 入力端子



コネクタの向きを確かめ、水平に奥まで差し込みます。

- 本機の HDMI 入力端子に、市販の MHL ケーブルでスマートフォンなどの MHL 対応製品を接続することができます。本製品は、MHL 1 をサポートしています。

#### DisplayPort 入力端子



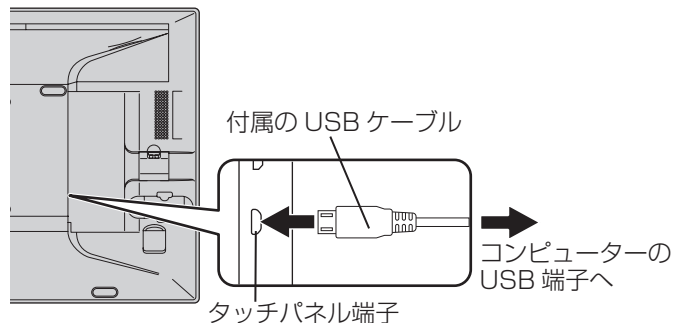
コネクタの向きを確かめ、水平に奥まで差し込みます。

## ご参考

- 接続するケーブルの長さや周囲の環境などにより、画質が劣化することがあります。
- 信号入力がある方の端子の映像を表示します。この状態で、もう一方の端子から信号を入力しても、表示は切り換わりません。切り換えは、メニュー画面の「入力切換」で行います。
- 両方の端子からの入力信号がある状態でタッチディスプレイの電源を入れると、DisplayPort 入力端子からの映像を表示します。(工場出荷時)
- HDMI と HDMI High-Definition Multimedia Interface 用語および HDMI ロゴは、米国およびその他国々において、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- DisplayPort は Video Electronics Standards Association の登録商標です。
- MHL、MHL ロゴ、および Mobile High-Definition Link は、米国およびその他の国における MHL, LLC の商標または登録商標です。

### ■タッチパネルの使用

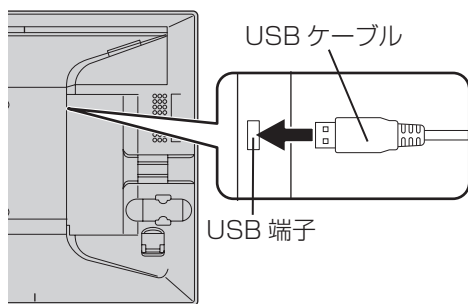
タッチパネルを使用する場合は、付属の USB ケーブルを使ってコンピューターの USB 端子に接続します。



コネクタの向きを確かめ、水平に奥まで差し込みます。

## USB 機器の接続

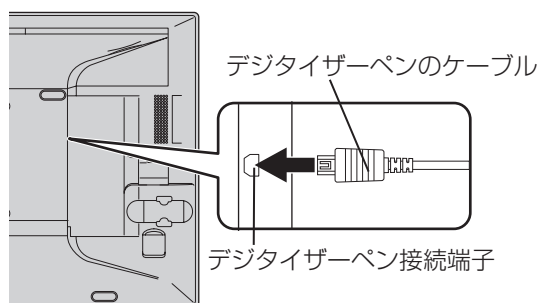
市販のマウスやキーボードを使用する場合は、USB 端子に接続します。



コネクターの向きを確かめ、水平に奥まで差し込みます。

## デジタイザーペンの接続 (LL-P202V)

付属のデジタイザーペンを使用する場合は、デジタイザーペンのケーブルを接続します。



コネクターの向きを確かめ、水平に奥まで差し込みます。

## 電源の接続

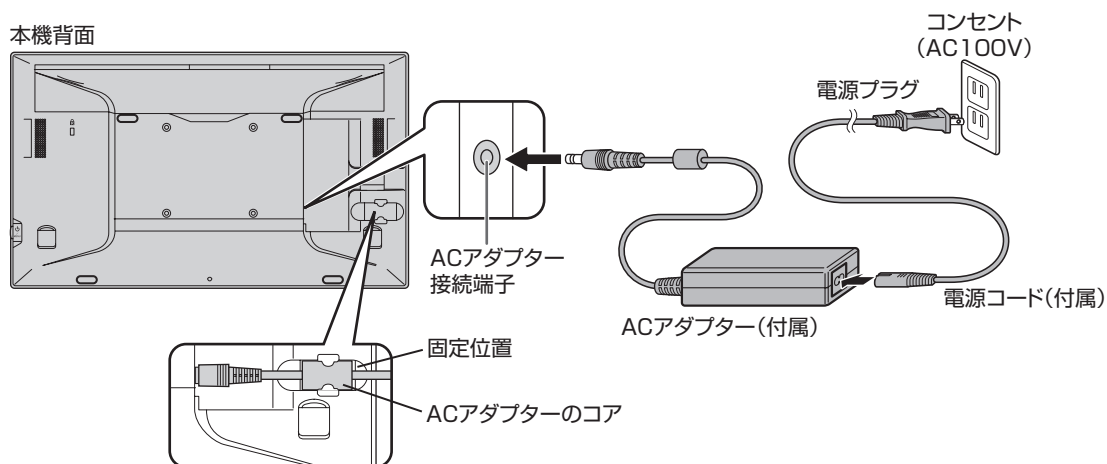
### !ご注意

- ・ AC アダプターおよび電源コードは必ず付属のものを使用してください。



電源は、AC100V(50/60Hz)のコンセントを使用する。  
**警告** 指定以外の電源を使用すると、火災の原因となることがあります。

1. 付属の AC アダプターと電源コードを使って、本機とコンセントをつなぐ。



2. AC アダプターのコアを、固定位置にはめ込む。

# 設置する

タッチディスプレイを設置します。各機種ごとで設置できるスタイルは、以下のとおりです。

設置スタイル		LL-S242A-W	LL-P202V
スタンディングスタイル	ラックスタンド	○	—
	バリアブルスタンド	—	○
ペンライティングスタイル		—	○
水平 (水平) スタイル		○	○

## スタンドに設置する (スタンディングスタイル)

### ■ LL-P202V の場合

#### バリアブルスタンドへの設置

本機を付属のバリアブルスタンドに設置します。

#### !ご注意

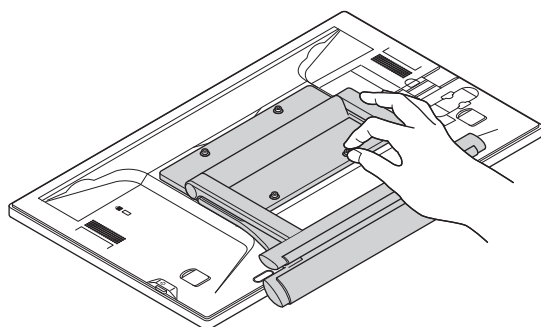
- ・バリアブルスタンドは本体の横長設置用です。縦長には設置できません。
- ・スタンド設置時は、安定した水平な机などの上に、柔らかい布などを敷いて、本機の表示部を下向きにして静かに置いて作業を行ってください。
- ・液晶パネルに手を当てて力を加えると、破損の原因になります。



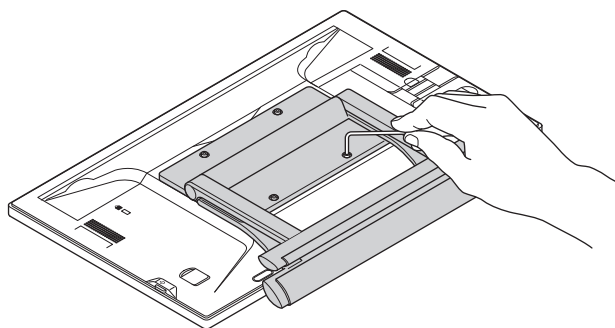
バリアブルスタンドの角度を調節するときは、指などはさまないようにご注意ください。(LL-P202V)

**注意** 指をけがすることがあります。

1. 本機の背面にバリアブルスタンドを置き、固定用ネジを手で回して位置決めする。

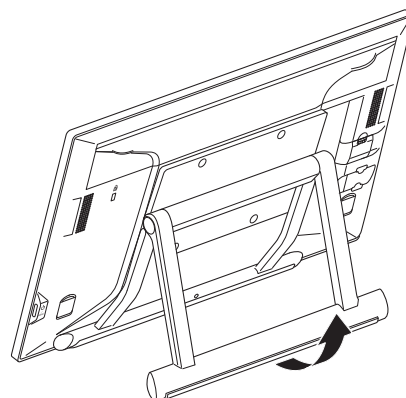


2. 付属の六角レンチで固定用ネジをしっかりと固定する。

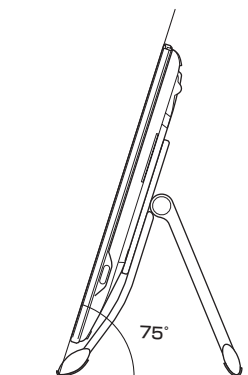
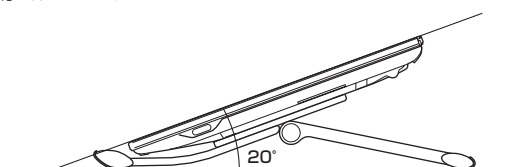


3. 本機を起こし、バリアブルスタンドの角度を調節する。

倒れないように片方の手でディスプレイの上部をしっかり持ち、もう一方の手でスタンドの後脚を持って角度を調節します。



スタンドを開く角度は、水平面に対して約 20° ~ 75° でご使用ください。



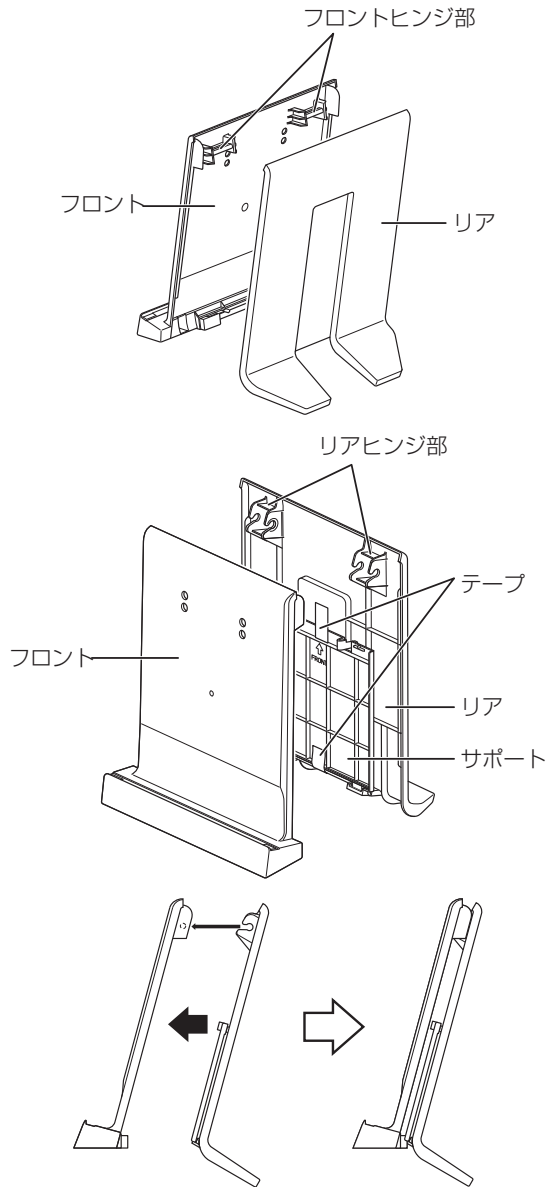
## ■ LL-S242A-W の場合

### ラックスタンドへの設置

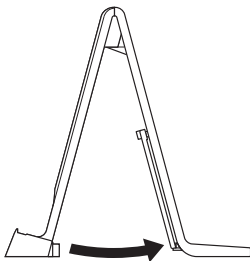
本機を付属のラックスタンドに設置します。

#### 1. フロントにリアを取り付ける。

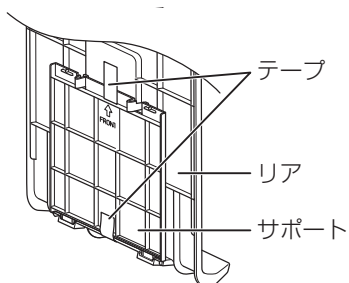
フロント、リアの角度を互いに平行にし、ヒンジ部に挿入します。



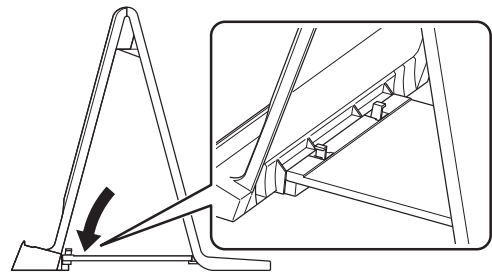
#### 2. フロントとリアの下部を広げる。



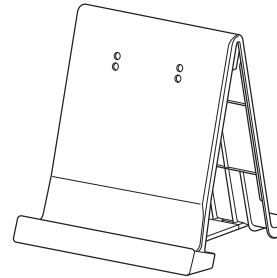
#### 3. リアに固定されているサポートの固定テープをはがす。



#### 4. サポートを回転させサポートのツメを、フロントの穴に挿入する。

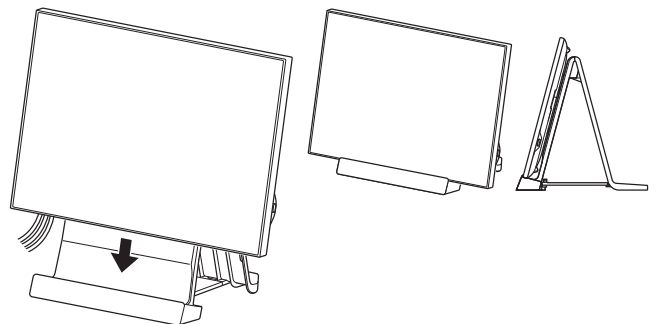


#### 5. スタンドを置く。

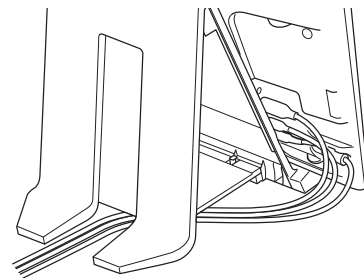


#### 6. 本機をセットする。

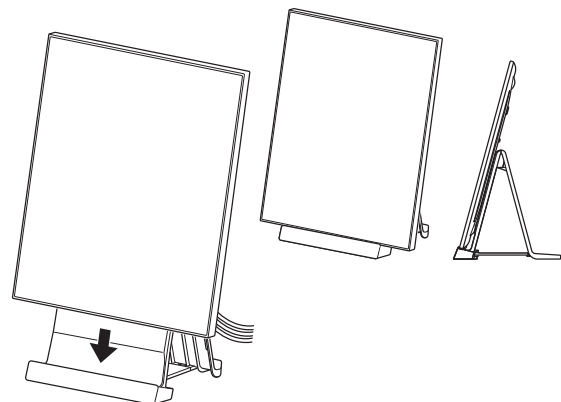
##### 横置きの場合



ケーブルをリア側下の隙間から通します。

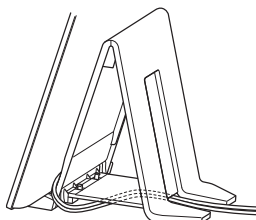


##### 縦置きの場合

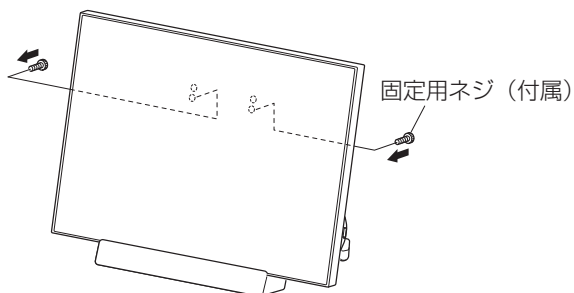




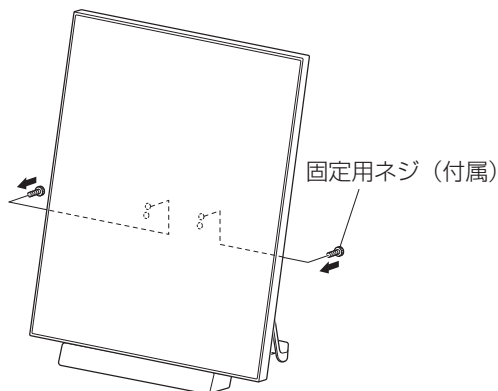
ケーブルをフロントのくぼみに通してから、リア側下の隙間から通します。



7. スタンドと本機を付属の固定用ネジ 2 本で固定する。  
横置きの場合



縦置きの場合



## テーブルに置く (ペンライティングスタイル/ 水平 (水平) スタイル)

本機をスタンドから取り外し、水平なテーブルなどの上に置くことができます。

### ! ご注意

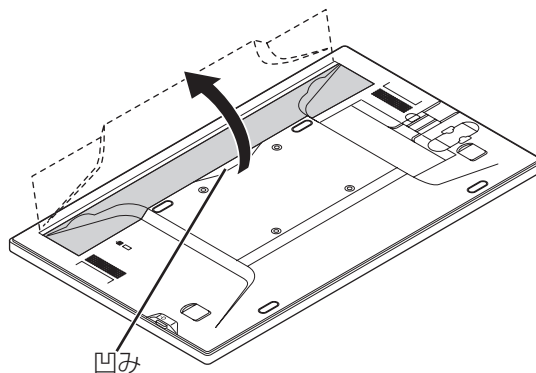
- 本機に上から強い力を加えないでください。フラップやツメが破損する場合があります。(LL-P202V の場合)
- 本機をスタンドから取り外した場合、固定用ネジを紛失しないように大切に保管してください。

### ■ LL-P202V の場合

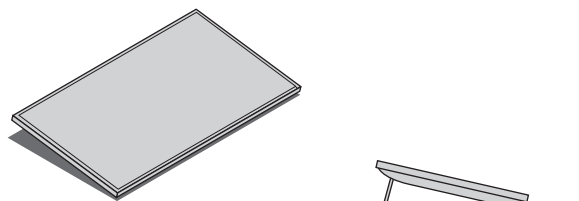
#### ペンライティングスタイル

本機を水平なテーブルなどの上に傾けて置きます。

1. 本機裏側のフラップの凹み部分を持って上に引き上げる。



2. 本機を設置場所に置く。



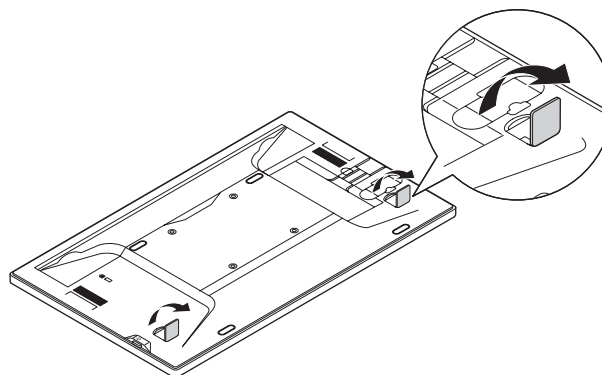
### 水平 (水平) スタイル

本機を水平なテーブルなどの上に水平に置きます。

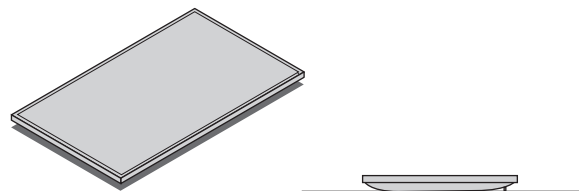
### ! ご注意

- 水平スタイルでご使用の際は、水平スタイル用ツメを立ててご使用ください。

1. 本機裏側のツメを2か所上に起こす。



2. 本機を設置場所に置く。

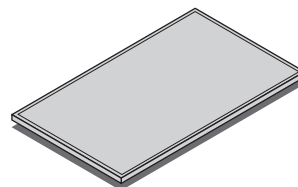


### ■ LL-S242A-W の場合

#### 水平 (水平) スタイル

本機を水平なテーブルなどの上に水平に置きます。

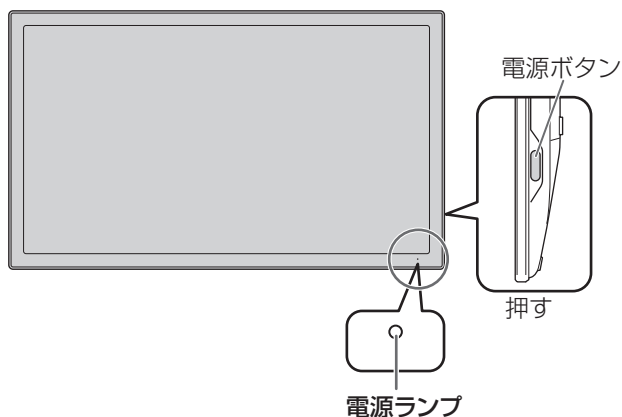
1. 本機をそのまま設置場所に置く。



# 電源の入／切

## 電源を入れる

1. 電源ボタンを押す。



本機の電源ランプが点灯します。

2. コンピューターの電源を入れる。

画面が表示されます。

電源ランプの状態	本機の状態
緑色点灯	信号入力あり
オレンジ色点灯	信号入力なし
赤色と緑色の交互点滅	温度異常

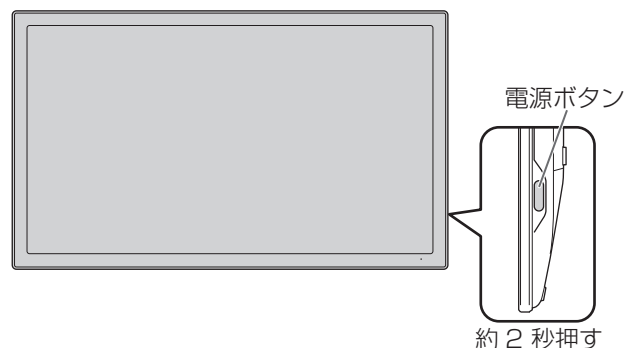
### ！ご注意

- 電源の切／入は、必ず 5 秒以上の間隔を空けてください。間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。
- 電源ランプが赤色と緑色の交互点滅しているときは、本機内部の温度が上昇しており、自動で電源が切れる場合があります。

## 電源を切る

1. コンピューターの電源を切る。

2. 電源ボタンを約 2 秒押す。



本機の電源ランプが消灯します。

### ！ご注意

- 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

# アフターサービスについて

## ■ 製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡ししますので、内容をよくお読みの上大切に保存してください。

保証期間はお買いあげの日から 1 年間です（ただし、光源の LED バックライト、デジタイザーペンのペン先、タッチペンは消耗品ですので、保証の対象になりません）。

保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

## ■ 有寿命部品について

本機の通常の使用において、製品の使用環境（温湿度など）や使用頻度、経過時間等により、劣化／磨耗が進行し、寿命が著しく短くなる可能性のある部品があります。これを「有寿命部品」と呼びます。

本機には、下記の有寿命部品が含まれています。

ご使用状態によっては早期に部品交換（有料）が必要となる場合があります。

### 有寿命部品

バックライト

- ※ LED バックライトモジュールの交換になります
- タッチペン
- デジタイザーペンのペン先

## ■ 修理を依頼されるときは

先に「故障かな？と思ったら」（取扱説明書）をお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、電源コードをコンセントから抜き、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にてこの製品を「お持ち込み」のうえ、修理をお申し付けください。ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

### 保証期間中

保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

### 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

アフターサービスについてわからないことは、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

# お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れなどのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、ご購入の販売店、または下記窓口にお問い合わせください。  
 ※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。



<シャープサポートページ>  
<http://www.sharp.co.jp/lcd-display/corporate/support/>



## 使いかたのご相談など

弊社製品が接続されているシステムの使いかたなどは、ご購入の販売店・営業担当にお問い合わせください。

シャープ株式会社

ビジネスソリューション事業推進本部 ビジネスソリューション営業部	0120-571002 フリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は、 電話: 03-5446-8153	〒105-0023 東京都港区芝浦1-2-3 シーバンスS館
ビジネスソリューション事業推進本部 ディスプレイ事業部	0743-55-6373	〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

### 受付時間

月曜～金曜  
9:00～17:00  
 (土曜・日曜・祝日など  
弊社休日には休ませて  
いただきます。)



## 修理のご相談など

**(修理ご相談窓口)** (沖縄地区を除く)

シャープビジネスソリューション株式会社

**0570-00-5008** (●全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。)  
 (●携帯電話からもご利用いただけます。)

受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40 (日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。)

■PHS・IP電話をご利用の方は…  
06-6794-9676

■沖縄地区の方は…  
 沖縄シャープ電機株式会社 098-861-0866  
 (月曜～金曜：9:00～17:30)  
 (土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。)



持込修理や部品購入のご相談は、下記窓口でも承っております。

地区	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道	札幌技術センター	(011)641-0751	063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北	仙台技術センター	(022)288-9161	984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
	福島技術センター	(024)959-1421	963-0547	郡山市喜久田町卸3-27-2
	岩手技術センター	(019)638-6085	020-0891	紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1
関東	新潟技術センター	(025)284-6023	950-0965	新潟市中央区新光町9番2
	宇都宮技術センター	(028)634-0256	320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	前橋技術センター	(027)252-7311	371-0855	前橋市問屋町1-3-7
首都圏	水戸技術センター	(029)243-0909	310-0851	水戸市千波町1963
	東京フィールドサポートセンター ビジネスシステム技術部	(03)6404-4123	143-0006	東京都大田区平和島4-1-23
	中部	名古屋第1技術センター	(052)332-2758	454-0011
中部	三重技術センター	(059)231-1573	514-0131	津市あのみつ台4-6-4
	静岡技術センター	(054)344-5621	424-0067	静岡市清水区鳥坂1170-1
	長野技術センター	(026)293-6360	388-8014	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
	金沢技術センター	(076)249-9033	921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近畿	大阪フィールドサポートセンター	(06)6794-9671	547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	東大阪技術センター	(06)6794-6882	547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	京都技術センター	(075)681-9551	601-8102	京都市南区上烏羽菅田町48
	神戸技術センター	(078)795-6336	654-0161	神戸市須磨区弥栄台3-15-2
中四国	広島技術センター	(082)874-6100	731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
	岡山技術センター	(086)292-5830	701-0301	都窪郡早島町大字矢尾828
	松江技術センター	(0852)21-6110	690-0017	松江市西津田3-1-10
	高松技術センター	(087)823-4980	760-0065	高松市朝日町6-2-8
	高知技術センター	(088)883-7039	781-8104	高知市高須1-14-43
	松山技術センター	(089)973-0121	791-8036	松山市高岡町178-1
九州	福岡技術センター	(092)572-2617	812-0881	福岡市博多区井相田2-12-1
	北九州技術センター	(093)592-6510	803-0814	北九州市小倉北区大手町6-12
	熊本技術センター	(096)237-5353	861-3107	上益城郡嘉島町上仲間227-78
	鹿児島技術センター	(099)259-0628	890-0064	鹿児島市鴨池新町12-1

●沖縄地区については、沖縄シャープ電機株式会社にお問い合わせください。

沖縄シャープ電機株式会社

<受付時間>月曜～金曜：9:00～17:30 (土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。)

沖縄	沖縄シャープ電機(株)	(098)861-0866	900-0002	那覇市曙2-10-1
----	-------------	---------------	----------	------------

※所在地・電話番号・受付時間などは変わることがあります。(2014.1)

# 主な仕様

形名	LL-S242A-W (ホワイト)	LL-P202V
電源	AC100V、50/60Hz (専用 AC アダプター使用時)	
使用温度条件	0 ~ 35℃	
使用湿度条件	20 ~ 80% (結露なきこと)	
消費電力	48W	41W
外形寸法 (突起部除く)	幅約 566.4mm × 奥行約 28.7mm × 高さ約 338.3mm	幅約 463.8mm × 奥行約 25.2mm × 高さ約 274.8mm
質量	約 4.8kg (スタンド含まず) 約 5.5kg (スタンド取り付け時)	約 2.3kg (スタンド含まず) 約 3.6kg (スタンド取り付け時)



「よくあるご質問」などは  
ホームページをご活用ください。



シャープサポートページ

<http://www.sharp.co.jp/lcd-display/corporate/support/>



## 使いかたのご相談など

弊社製品が接続されているシステムの使いかたなどは、ご購入の販売店・営業担当にお問い合わせください。

シャープ株式会社

ビジネスソリューション事業推進本部 ビジネスソリューション営業部	0120-571002 フリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は、 電話：03-5446-8153	〒105-0023 東京都港区芝浦1-2-3 シーバンスS館
ビジネスソリューション事業推進本部 ディスプレイ事業部	0743-55-6373	〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

### 受付時間

月曜～金曜  
9:00～17:00

(土曜・日曜・祝日など  
弊社休日は休ませてい  
たきます。)



## 修理のご相談など

【(修理ご相談窓口) (沖縄地区を除く)】

シャープビジネスソリューション株式会社

0570-00-5008 (●全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。)  
(●携帯電話からもご利用いただけます。)

受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40 (日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。)

■PHS・IP電話をご利用の方は…  
06-6794-9676

■沖縄地区の方は…

沖縄シャープ電機株式会社 098-861-0866  
(月曜～金曜：9:00～17:30)

(土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。)

●電話番号・受付時間などは変わることがあります。(2013.12)

# シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号  
ビジネスソリューション事業推進本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地



J-Moss (JIS C 0950) で定められた特定化学物質の含有情報  
[http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/data\\_list/greenseal/jmoss/](http://www.sharp.co.jp/corporate/eco/data_list/greenseal/jmoss/)

Printed in China

14A KS2  
TINSJ1328MPZZ (2)